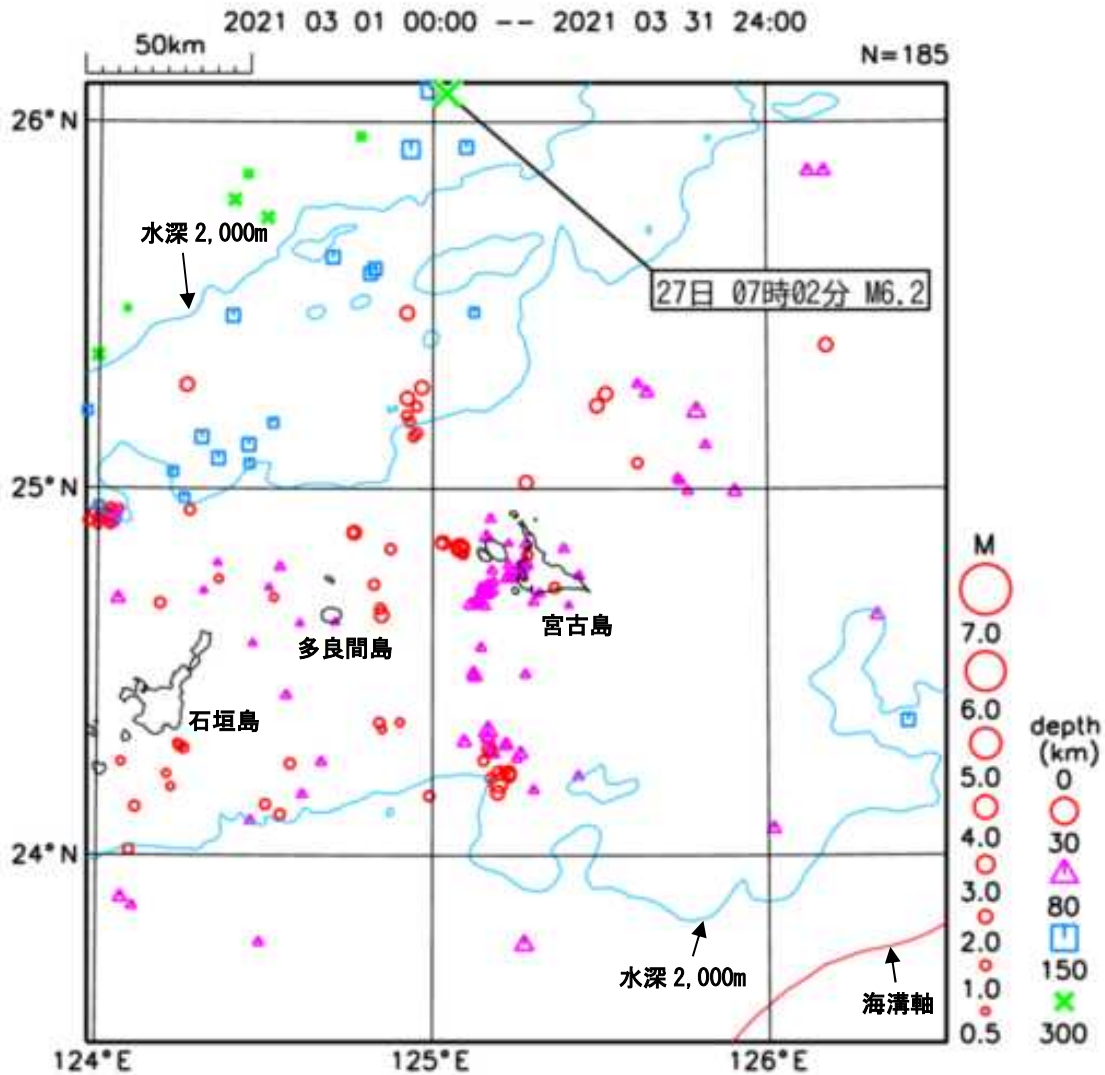


# 宮古島地方の地震活動図

令和3年（2021年）3月

宮古島地方気象台

## 震央分布図



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ  
N : 地震の回数 (マグニチュード0.5以上の回数です)  
宮古島地方で震度1以上の地震を観測した場合は、吹き出しで示しています。

### 【概況】

今期間、宮古島地方で観測した地震は185回（2月は128回）で、震度1以上を観測した地震は2回（2月は1回）でした。

27日07時02分に宮古島北西沖で発生した地震（M6.2、深さ152km）により、宮古島市で震度2を観測したほか、鹿児島県の徳之島から沖縄本島及び周辺離島、大東諸島、八重山諸島にかけて震度2～1を観測しました（別紙参照）。

28日15時41分に与那国島近海で発生した地震（M4.5、深さ97km）により、宮古島から与那国島にかけて震度1を観測しました（震央分布図範囲外）。

## 宮古島地方で震度1以上を観測した地震の表(期間:3月1日~31日)

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2021年03月27日07時02分 沖縄県	宮古島北西沖	26° 04.6' N	125° 02.4' E	152km	M6.2
震度 2 : 多良間村塩川, 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間 宮古島市上野新里, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣* 宮古島市城辺福西*, 宮古島市上野支所*					
2021年03月28日15時41分 沖縄県	与那国島近海	24° 28.8' N	122° 43.8' E	97km	M4.5
震度 1 : 宮古島市伊良部前里添					

\*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※宮古島地方の震度観測点のみ記載しています。

### ※ 資料中のデータについて

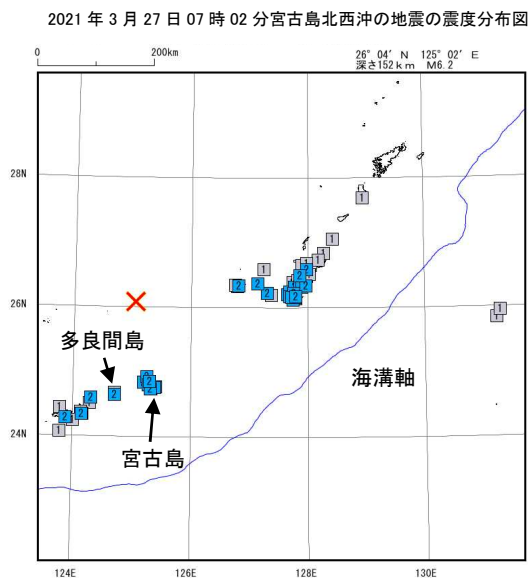
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国家間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

### ※ 概況中の震源の深さについて

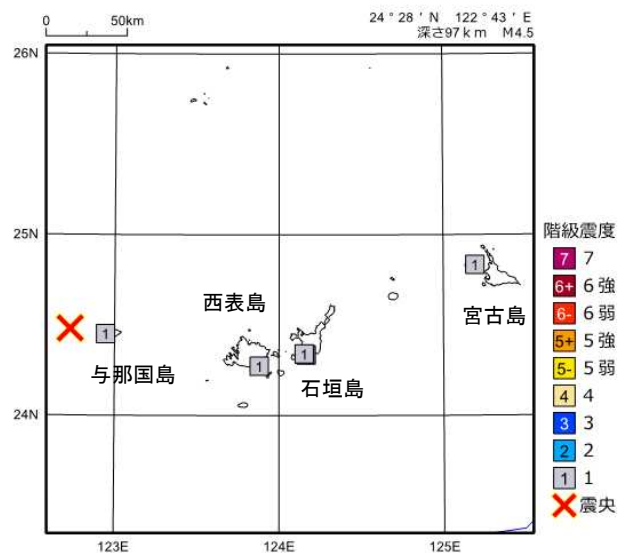
震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

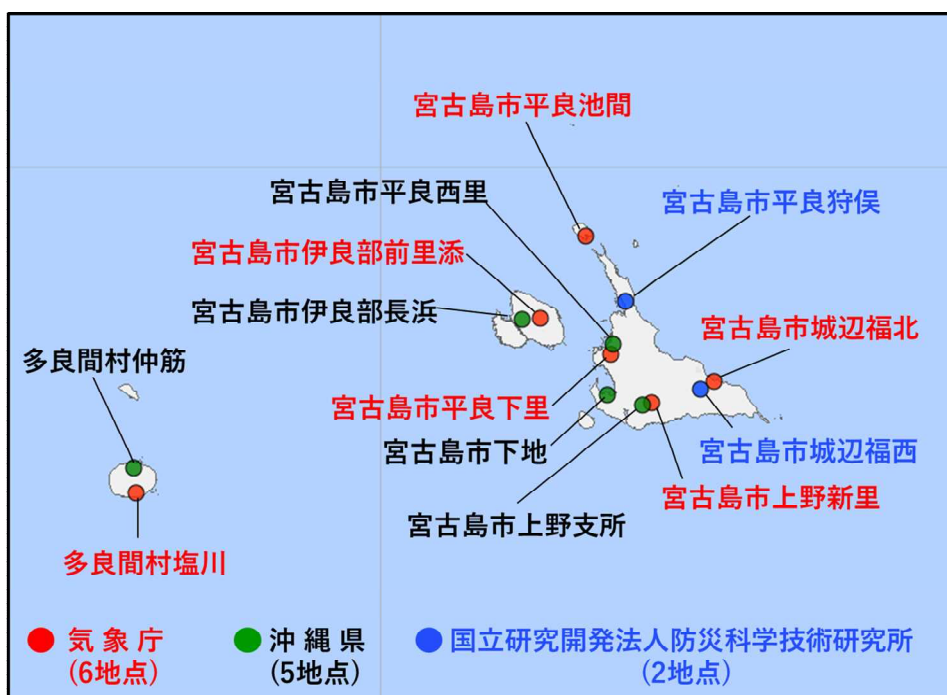
## 宮古島地方で震度1以上を観測した地震の震度分布図



2021年3月28日15時41分 与那国島近海の地震の震度分布図



## 宮古島地方の震度観測地点



○ 宮古島地方の地震活動図

URL <https://www.data.jma.go.jp/miyako/topix/earthquake.html>

過去の地震活動は宮古島地方気象台のホームページで閲覧できます。

本件に関する問合せ先 宮古島地方気象台 電話0980-72-3054

○ 防災一口メモ (沖縄気象台HP)

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

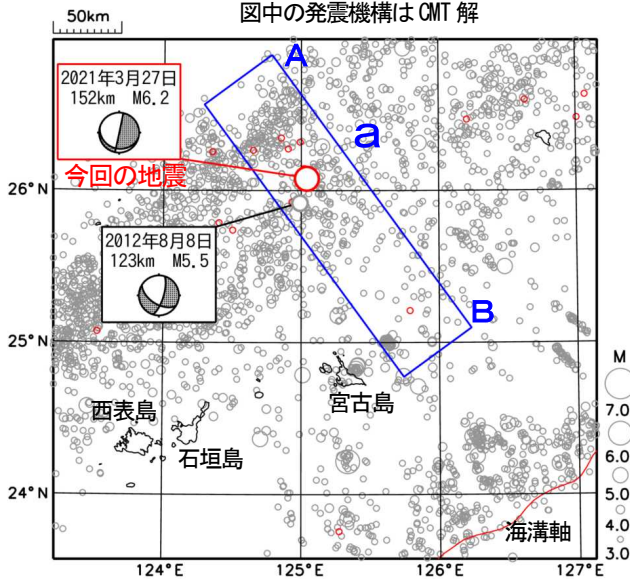
季節ごとに注意すべき自然現象や、防災情報の利活用方法について解説しています。



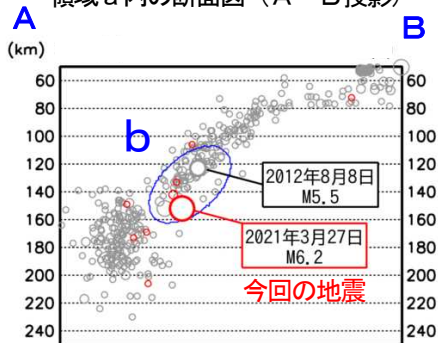
# 3月27日 宮古島北西沖の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2021年3月31日、  
深さ 50～250km、 $M \geq 3.0$ )  
2021年3月の地震を赤く表示  
図中の発震機構はCMT解

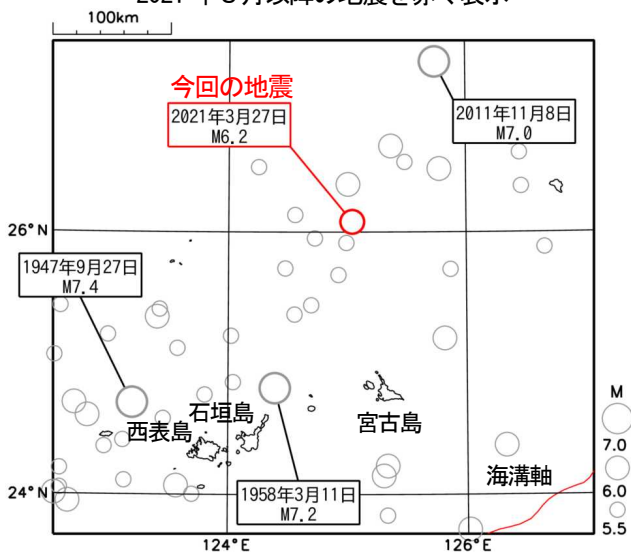


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

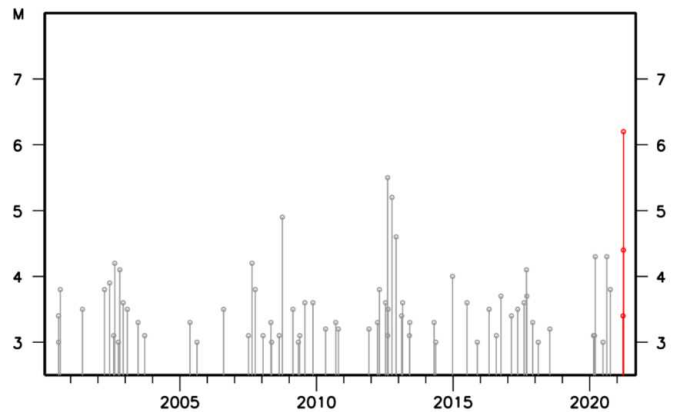
(1919年1月1日～2021年3月31日、  
深さ 50～300km、 $M \geq 5.5$ )  
2021年3月以降の地震を赤く表示



2021年3月27日07時02分に宮古島北西沖の深さ152kmでM6.2の地震 (最大震度2) が発生しました。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は、フィリピン海プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型です。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近 (領域b) では、2012年8月8日にM5.5の地震 (最大震度2) が発生しているが、M6.0以上の地震は今回が初めてです。

領域b内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、過去にM6.0以上の地震が時々発生しており、1947年9月にはM7.4の地震 (最大震度5) が発生し、先島諸島で死者5人のほか、地割れや落石、山崩れ等の被害が生じました (被害は、「日本被害地震総覧」による)。

左図領域のM-T図

